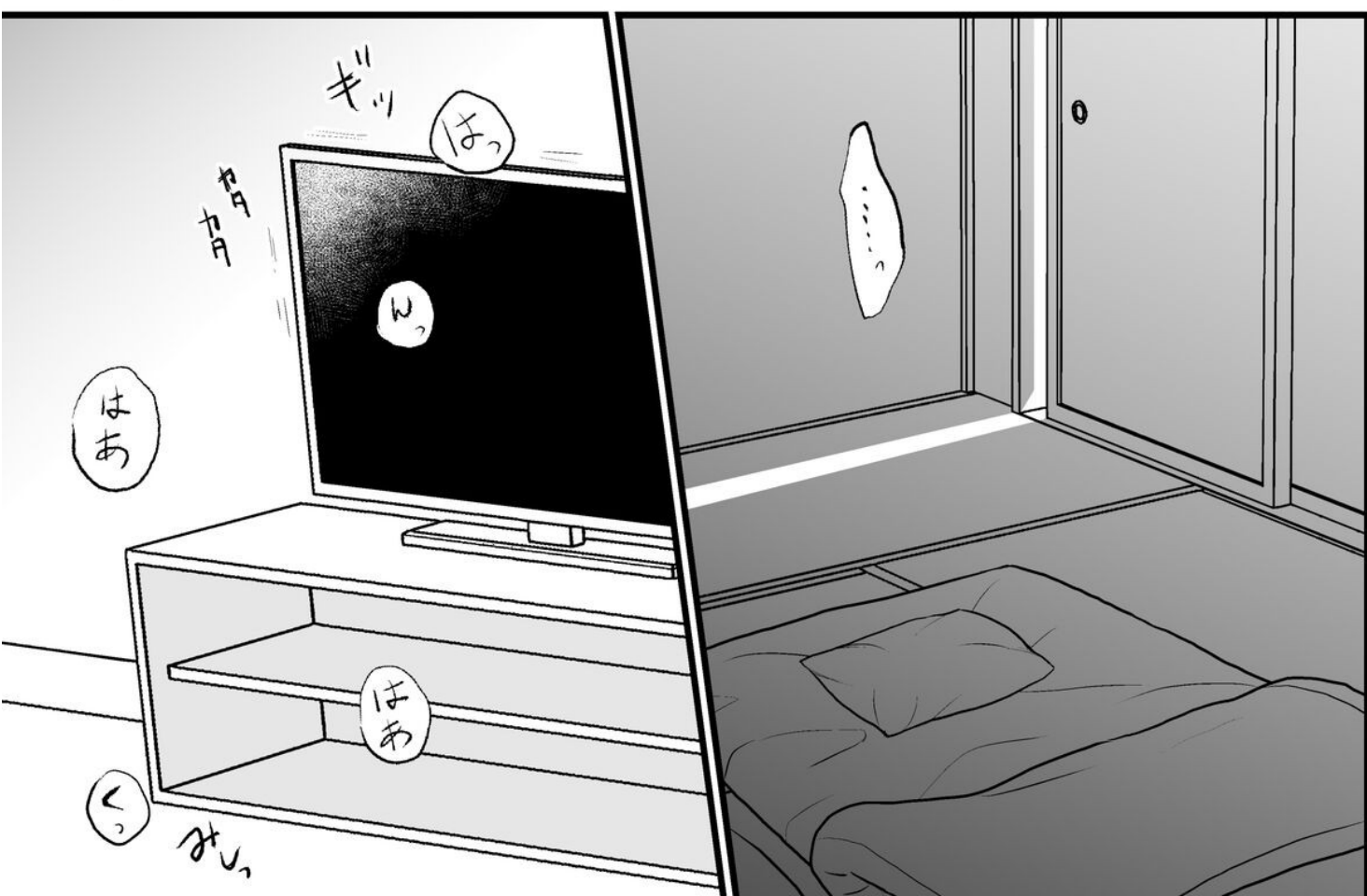


強制

売春







さつきから
面白えぐらい
イクなあ

どんだけ
やりや
こんな身体に
なるんだか



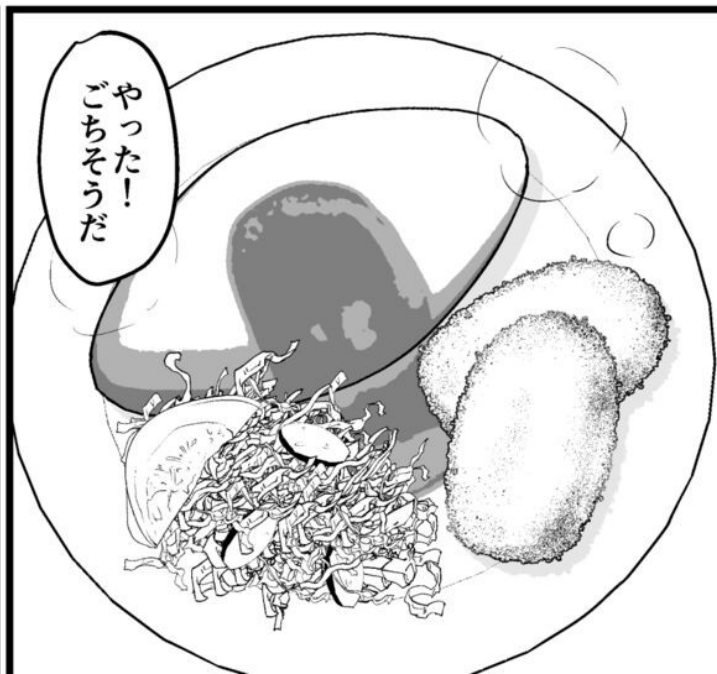
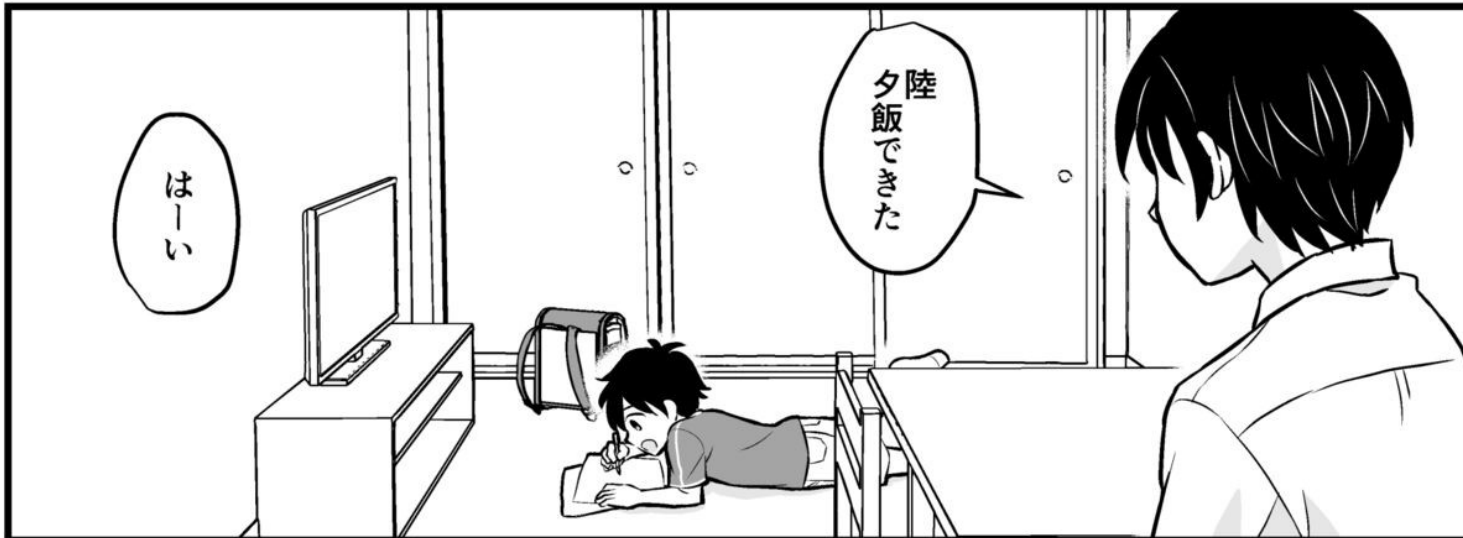
聞かせて
くんねーの？

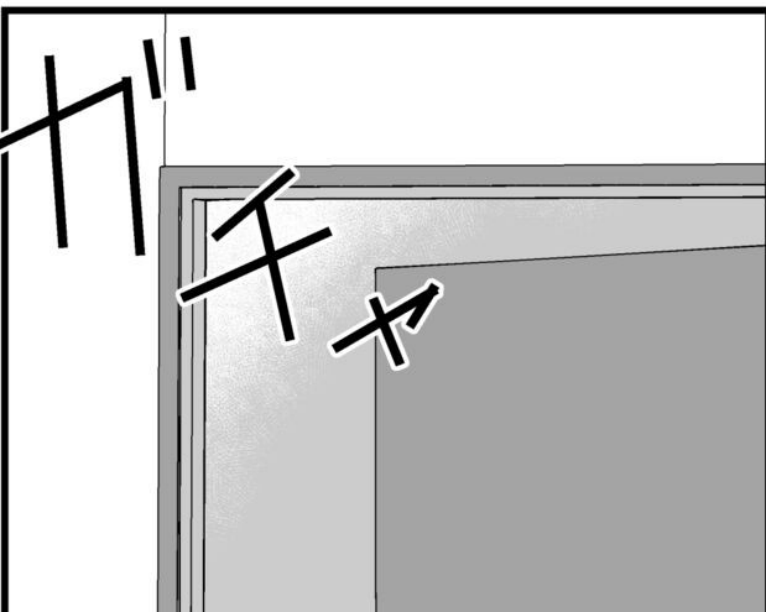


隣の部屋で
弟が寝ている













んで？
どこで
すんの？

寢室は
奥だ



だよー
冗談冗談
よろしくね
カイ君



臨時だ

寝るまで
待ったら
客を逃がす



……
父さん！

家に呼ぶのは
陸が寝てから
だって
約束だろ



陸

ごめん…



学校帰りに
一件
済ませて
きたんだろ

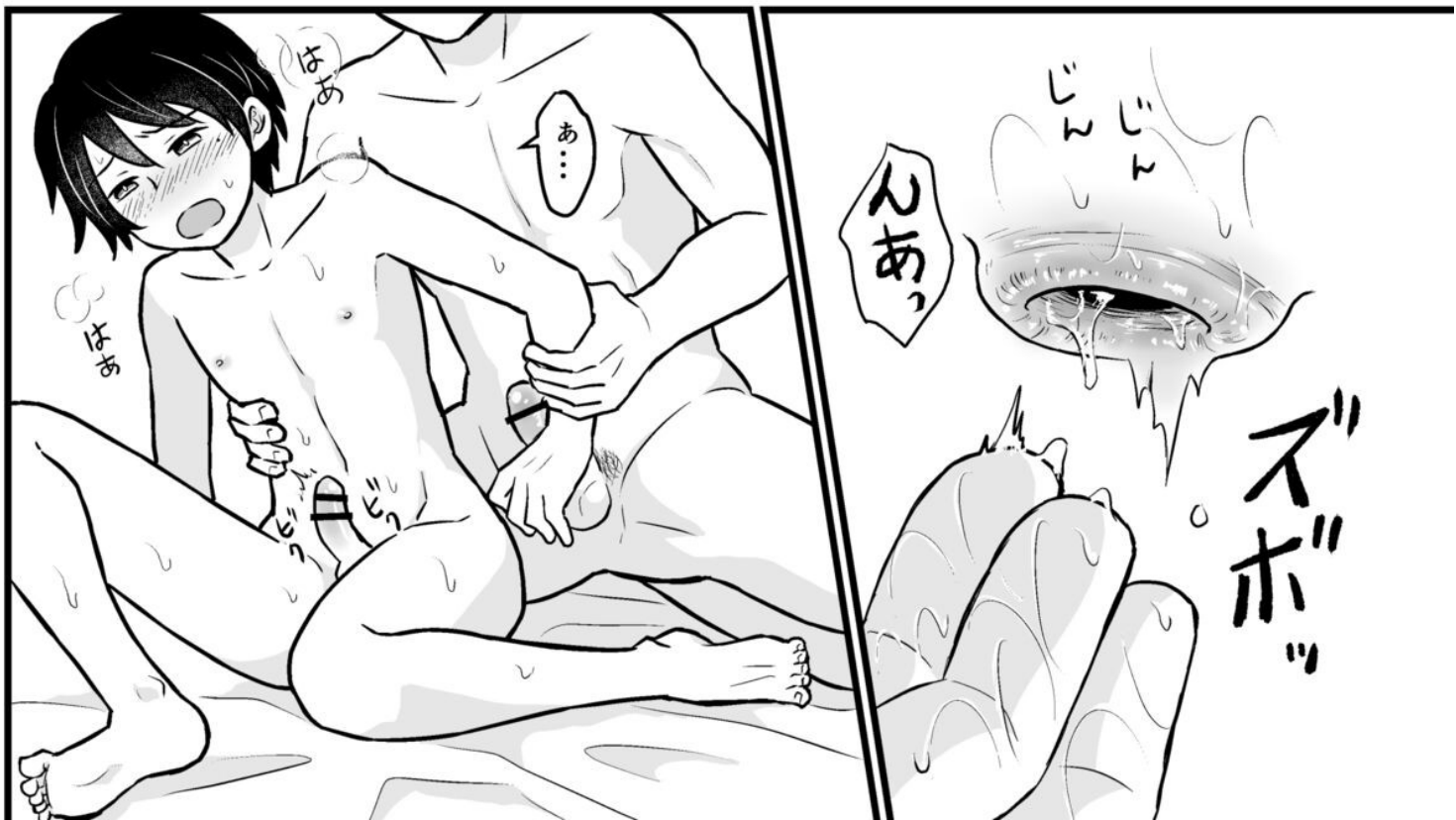
さつさと
準備しろ
風呂はいい



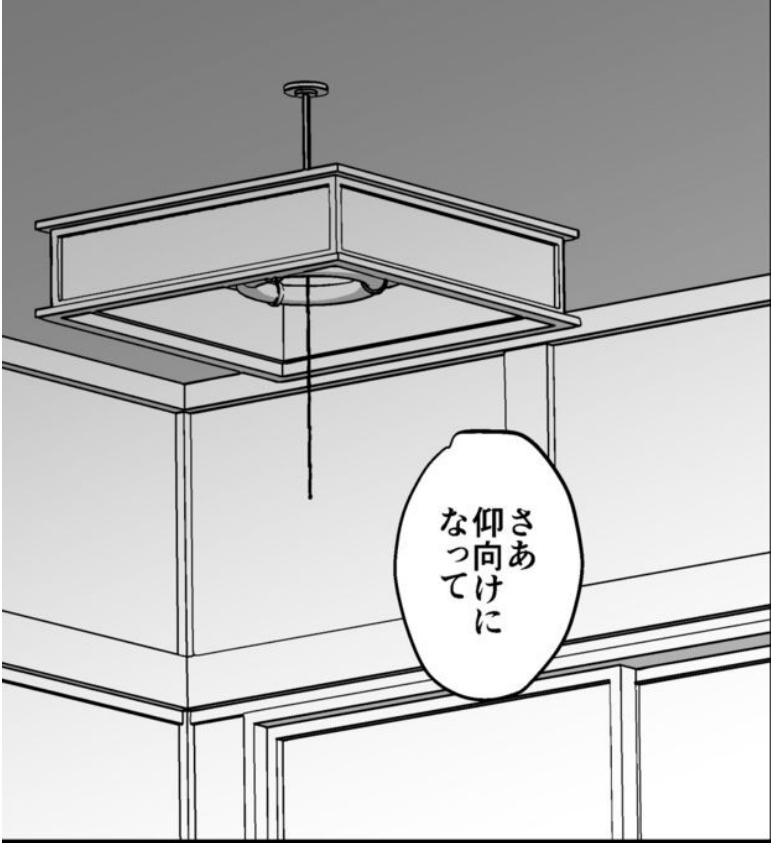






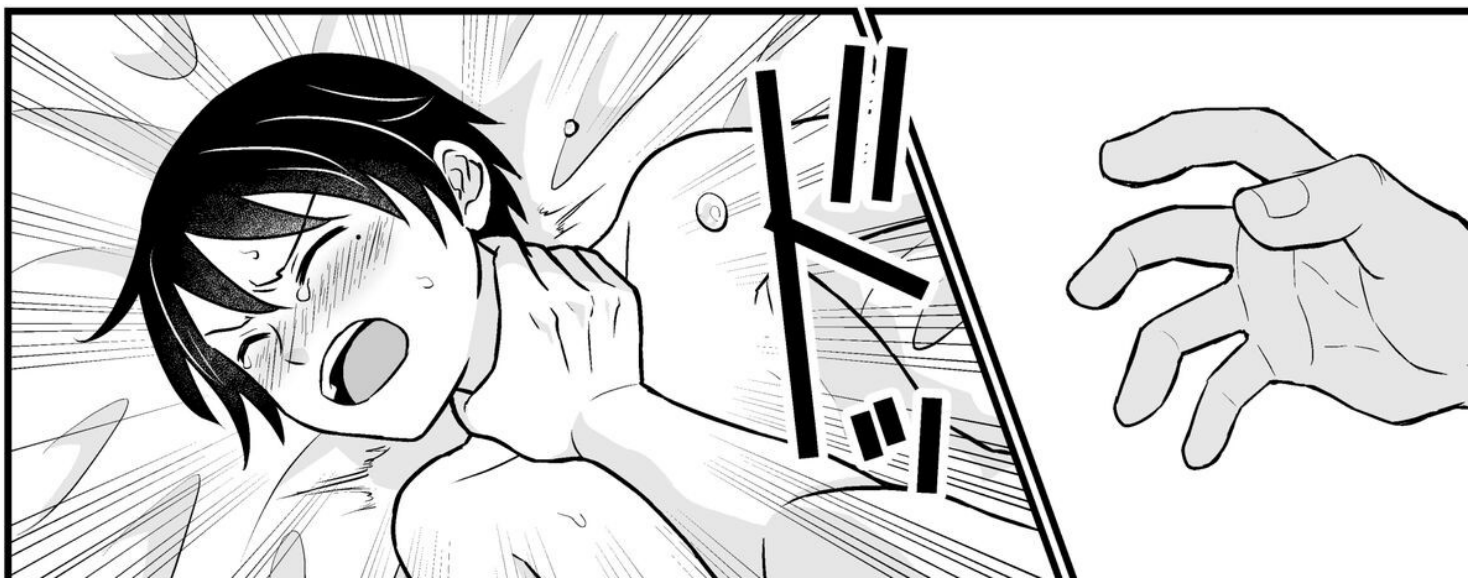
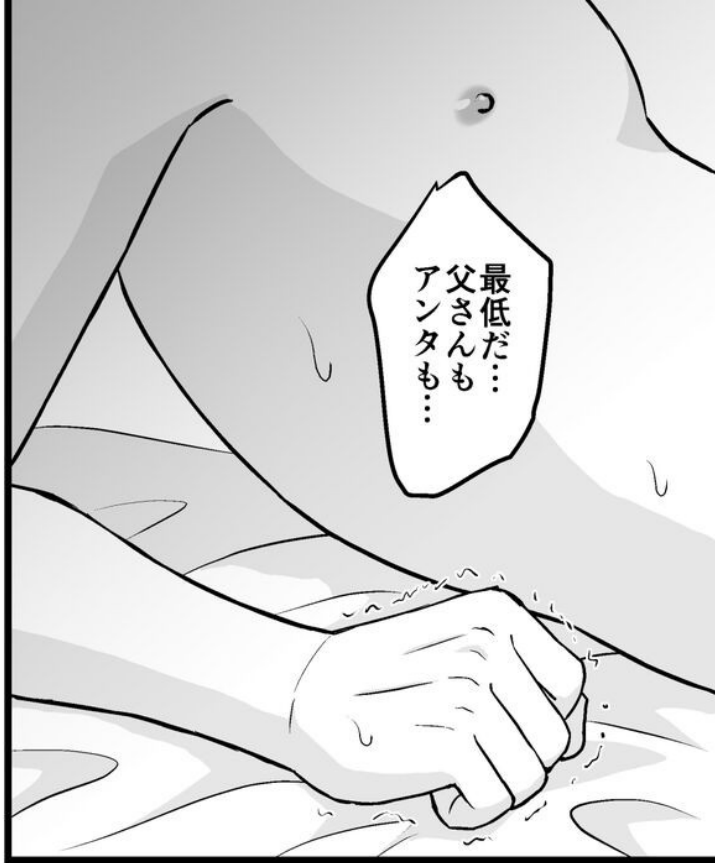














悪い子だね

客に
そんな口を
きいて

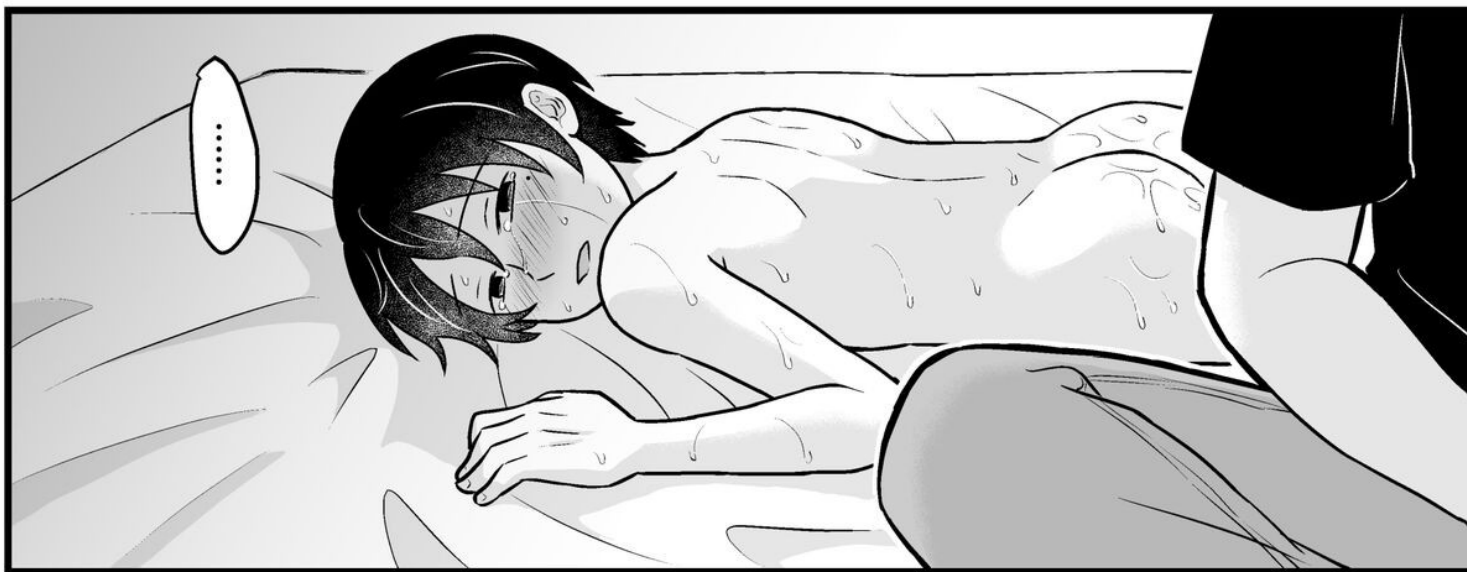


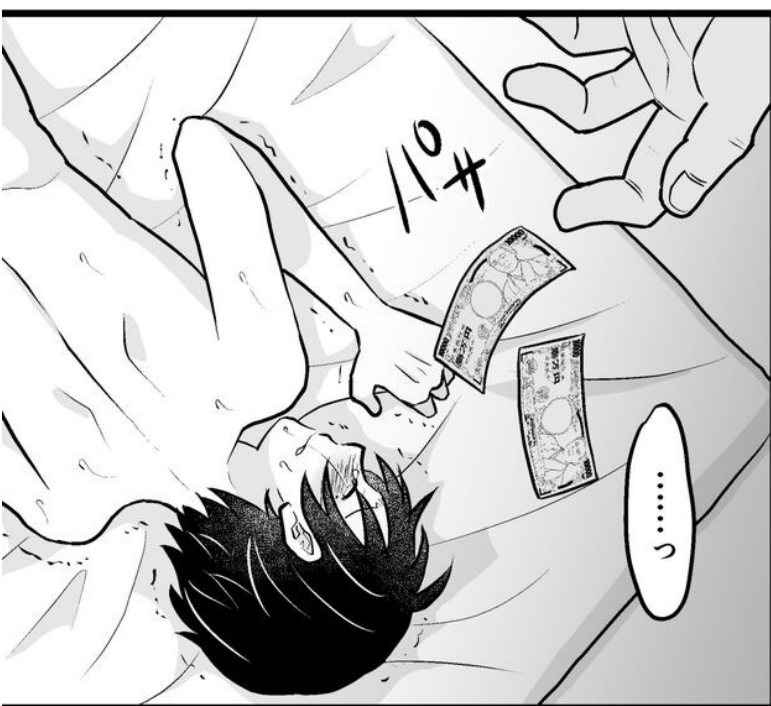
汚い大人に
抱かれて
生活してる
君はどうなの?

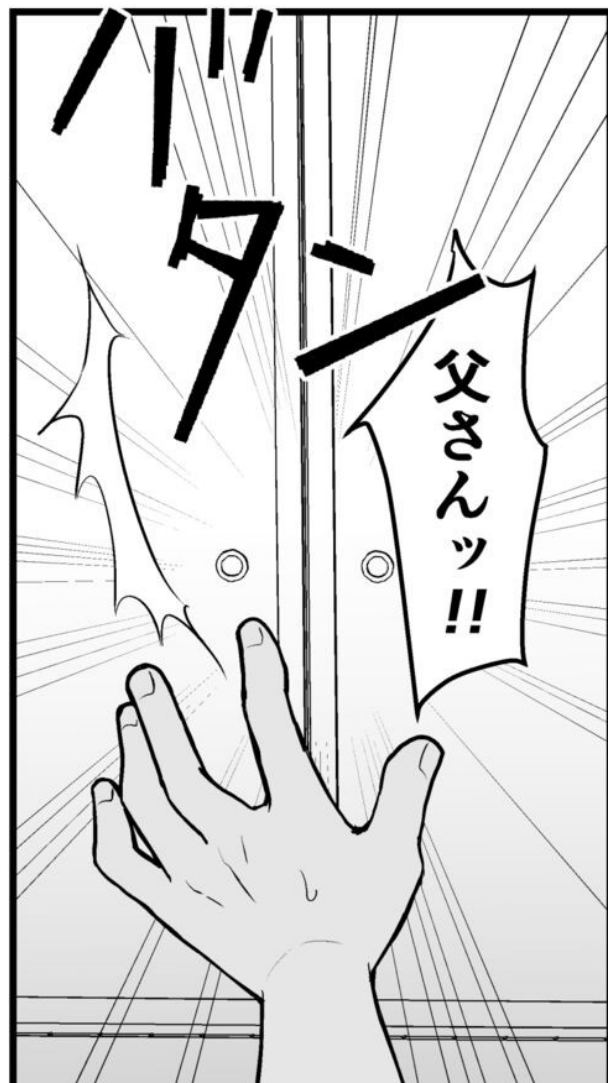
こんな
身体に
なるまで
使い込まれてさ...

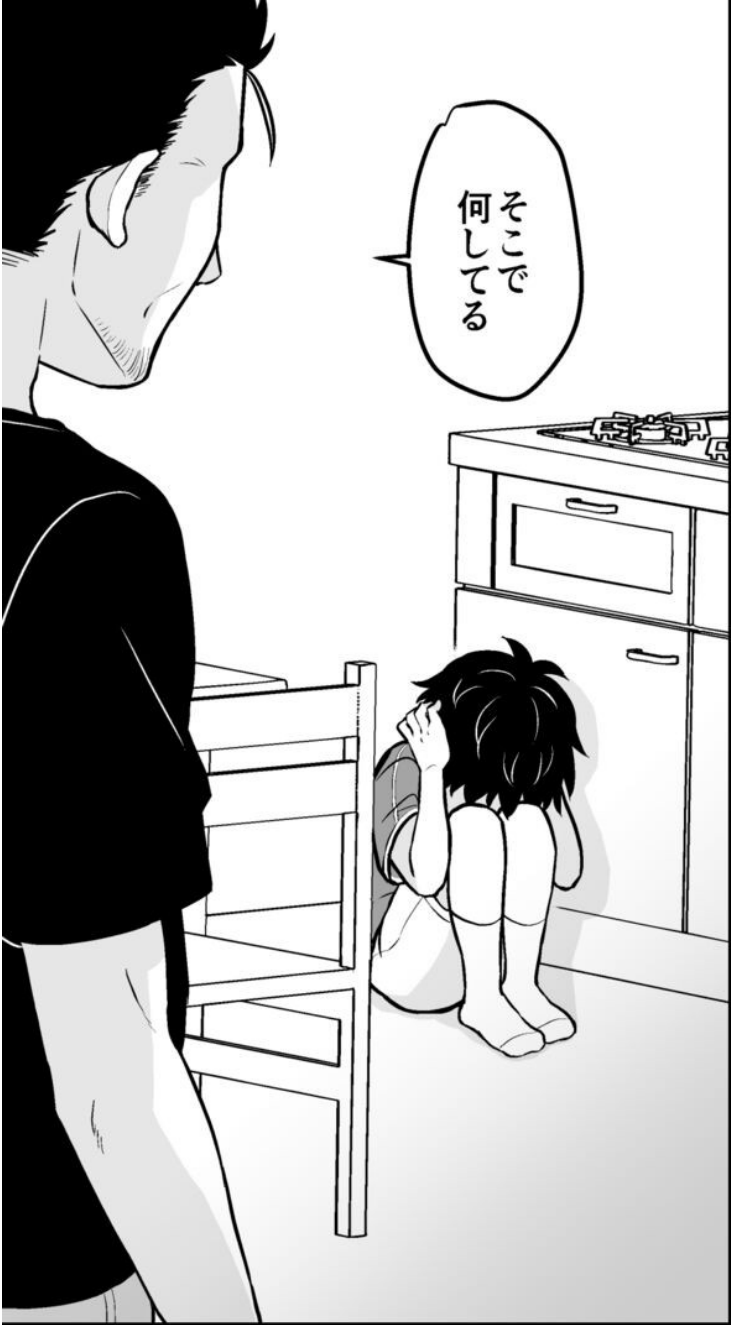




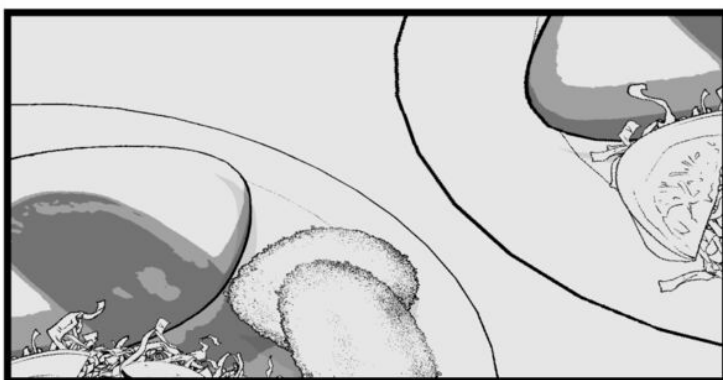
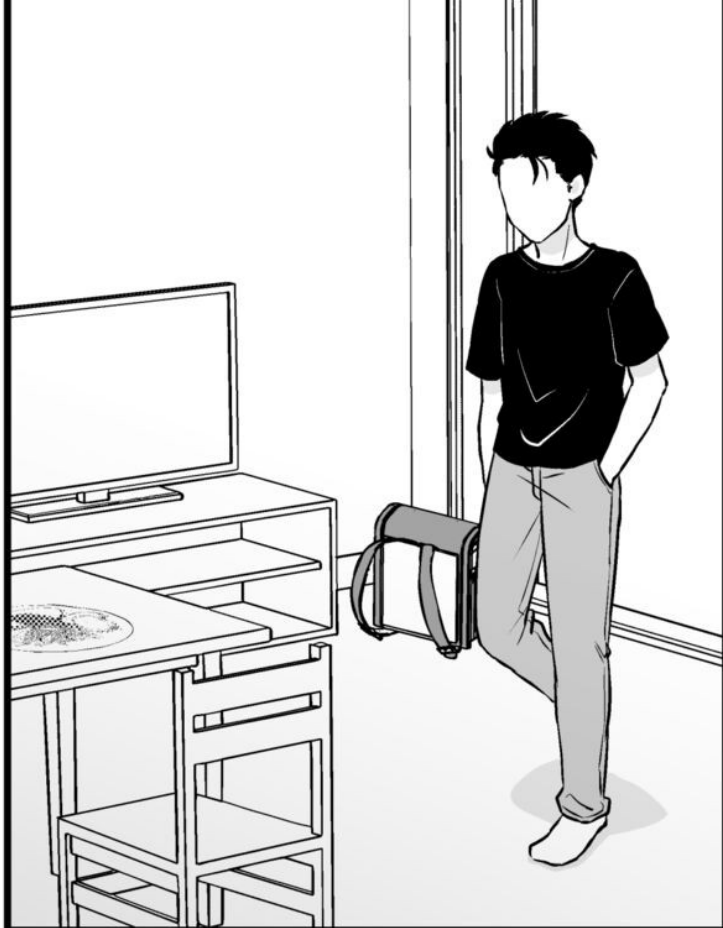








そこで
何してる



父さんは
出かけてくる

海にタオルを
持って
行きなさい



泣いてるの？



兄ちゃん…



どうしたの？
お仕事…
痛い？



兄ちゃん

明日から…
僕が兄ちゃんの
代わりに
お仕事するよ

だから
兄ちゃんは
休んでて

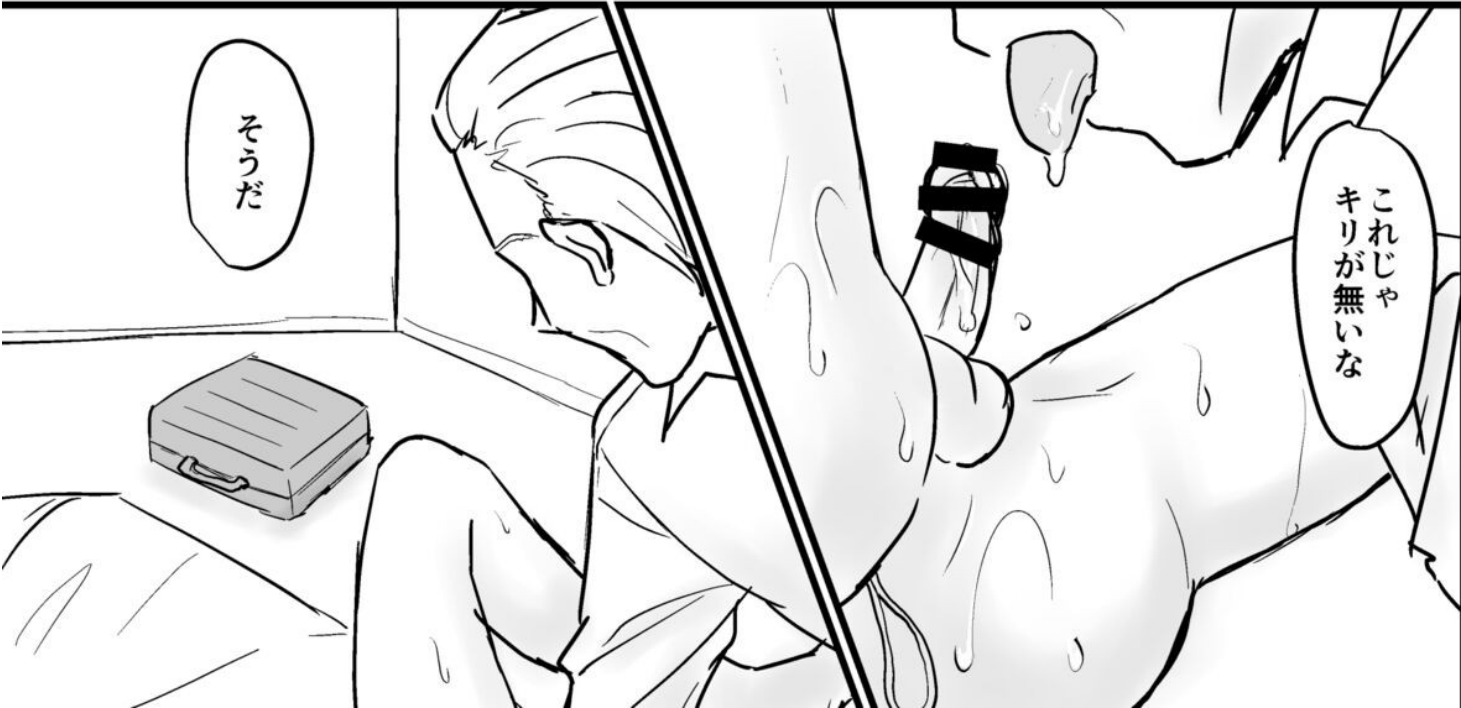


ここまで読んで頂き
ありがとうございました。

次ページに続くおまけの短編は
エロの練習用に
描きたいところだけ
描いたものなので
唐突に始まり
唐突に終わります。
各々ので無料公開している
ものと同じ内容ですが、
楽しんで頂けたら幸いです。















悦んで
くれるのは
嬉しいけど
ね



次の
お土産
も
楽しんで
みて
ね

カイ君

金を払えば
何してもいいって

君のお父さんが
言うからさ

とある客02

—カイ君の売春記録—

興味本意で
会ってみただけ

ふふ…
大当たりだね

まさか
こんな可愛い子が

来るなんて

